

## APEC 対策に向けた「街頭緊急装置」の贈呈について

神奈川県遊技場協同組合(理事長：関根貞雄)と神奈川県福祉事業協会(会長：関根貞雄)は、この度神奈川県知事に対し、本年 11 月、横浜市内において開催される APEC 首脳会議に向け、街頭緊急通報装置(商品：街角マモル君)10 基 1,417 万円相当を寄贈いたしました。これに対し、県知事から神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会に感謝状が贈られました。

この街頭緊急通報装置は、県が設置要望のあった市町の中から選定し、8 月中に県内の主要地点に設置されます。寄贈式の状況は、次のとおりです。

1. 日 時	平成 22 年 7 月 2 日 (金) 午後 2 時から同 20 分
2. 場 所	神奈川県庁本庁舎 3 階 第二応接室
3. 寄 贈 者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会
4. 寄 贈 先	神奈川県知事(安全防災局安全安心部くらし安全交通課)
5. 贈呈物品	街頭緊急通報装置(商品：街角マモル君)10 基 1,417 万円相当

6. 概 要 この度の街頭緊急通報装置(商品：街角マモル君)は、高さ 1.5mほどで、緊急時にボタンを押すと赤色灯とサイレンが作動し、受話器をとりだすと県警本部通信指令室との直接通話できる 110 番機能を有し、24 時間対応型防犯カメラを搭載するなどすぐれた機種です。

贈呈式において、関根会長は「この街頭緊急通報装置を有効に活用され、APEC が無事に終了されますように。そして県民・市民の安全対策にお役に立っていただければ何よりのこととです。」と挨拶しました。これに対し、県知事からは、「9 年前のニューヨークでの同時多発テロ以降、何時、どこで、何があっても不思議でない、と言われている中での警備は大変なものです。こうした通報装置は、大変心強い味方となります。」と感謝の言葉を述べられました。

この贈呈式の模様は、朝日、産経、神奈川新聞で紹介されたほか、テレビ神奈川のニュース番組にも放映されました。

